

第 33 回北海道高齢者卓球大会「ラージボール」について

苫小牧卓球連盟事務局

今大会は、個人及びチームから直接、北海道卓球連盟への申し込みはできません。各支部事務局がとりまとめて行うことになります。

次のように行いますので、よろしくお願いします。

1. 支部申し込み〆切 2021年5月7日(金)

事務局に申込用紙と参加料を持参すること

(可能であれば申込用紙は事務局にメールで送って下さい。)

2. 申込・問い合わせ先 苫小牧卓球連盟事務局

〒059-1306

苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号

苫小牧市立ウトナイ中学校内

青木 一茂

TEL 0144-57-6451

携帯 090-1306-6911

E-mail tomataku2017@gmail.com

※ 不明な点がありましたら、事務局まで問い合わせ下さい。

支部長 各位

北海道卓球連盟
会長 平 公夫

第33回北海道高齢者卓球大会「ラージボール」要項

目 的

高齢者スポーツ大会を通じて、高齢者に適したスポーツの振興を促進し、交流の輪を広げ、積極的な健康の保持・増進と生きがい意識の高揚など、ゆとりと活力に満ちた長寿社会の形成に寄与することを目的とする。

1. 主 催 (社福) 北海道社会福祉協議会・北海道卓球連盟
2. 主 管 北海道卓球連盟
3. 後 援 北海道・札幌市・(公財) 北海道スポーツ協会
4. 期 日 2021年6月12日(土) 団体の部・シングルの部
13日(日) ダブルスの部
5. 場 所 札幌市 美香保体育館
札幌市東区北22条東5丁目 ☎ 011-741-1972
地下鉄南北線「北24条駅」3番出口から徒歩15分
6. 種 目 〈シングルス〉14種目
男・女各 49歳以下・50歳以上・60歳以上・65歳以上・70歳以上・75歳以上・80歳以上
〈ダブルス〉15種目
混 合 119歳以下・120歳以上・130歳以上・140歳以上・150歳以上
男・女 119歳以下・120歳以上・130歳以上・140歳以上・150歳以上

※第33回全国健康福祉祭は2020年度選抜チームのため、今大会予選会はありません。

※健康福祉祭種目(平成29年度より女子70代採用)男女各「60・65・70」歳と男女80歳を除き、各種目とも5名(組)以上の申込で成立する。4名(組)以下は、下の年代(49歳以下は上)に組み入れる。

※シングルス1種目、ダブルス1種目、混合ダブルス1種目、計1人3種目に参加できる。

(女性同士で混合ダブルスに出場できる。その場合、二人の合計年齢より一つ上の年代に出場できる。)

〈団 体 戦〉3ダブルス(1番/女子、2番/男子、3番/混合)

選手登録/男・女各2名=合計4名の合計年齢別(4種目)

①239歳以下、 ②240～269歳、 ③270～299歳、 ④300歳以上

※団体の部チーム編成は、男子1名+女子3名又は女子4名も認める。その場合、男子1名減る毎に一段階上の年代に出場可能とする。(男子1名の場合=男子は男子Dと混合Dに出場のこと、女子4名の場合=1番Dと2番Dを組み替えて3番に出場のこと。)

※登録は4名とする。(大会当日3名以下はオープン参加とする。)

※チーム名は登録名に拘らず任意とする。(=登録名のゼッケンを使用する。)

7. 競 技 方 法 第1ステージ: 原則3名(3組)によるリーグ戦
第2ステージ: 第1ステージの成績により決勝トーナメントを行う。
★個人戦・・・1位、2位、3位+4位トーナメントとする。
★団体戦・・・1位、2位トーナメントとする。
※参加申込により競技方法の変更あり。
8. 競 技 規 則 (1) 現行のラージボール卓球ルール(競技ルール)による。

- (2) JTТА が公認した表ソフトラバーのみ使用可能。ツブ高ラバーは使用できない。
- (3) ゼッケンは必ず着用すること。
- (4) 団体・ダブルス共に、他の支部と組んでも良い。
- (5) 団体・ダブルス共に、ユニフォームは揃わなくても良い。
- (6) 団体・ダブルス(ペアのどちらか1名のみ)は、当日朝の選手変更を認める。

9. 試 合 球

J T T A公認プラスチック球：44mm

10. 支部出場数

制限なし

11. 参 加 資 格

*年齢は2022年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。

- ・ 49歳以下 制限なし。
- ・ 50歳以上 1972年(昭和47年)4月1日以前に生まれた者。
- ・ 60歳以上 1962年(昭和37年)4月1日以前に生まれた者。
- ・ 65歳以上 1957年(昭和32年)4月1日以前に生まれた者。
- ・ 70歳以上 1952年(昭和27年)4月1日以前に生まれた者。
- ・ 75歳以上 1947年(昭和22年)4月1日以前に生まれた者。
- ・ 80歳以上 1942年(昭和17年)4月1日以前に生まれた者。

12. 参 加 料

- ・ シングルス 1名 1,800円 ・ ダブルス 1組 2,200円
- ・ 団 体 1チーム 6,000円

13. 申 込 方 法

所定の申込書に楷書で正確に記入し、参加料を添えて申込むこと。

(1)(公財)日本卓球協会に2021年度登録をした者

- ① 北海道卓球連盟の、それぞれ所属の支部に申込むこと。
- ② 各支部は申込者を取りまとめの上、北海道卓球連盟に申込むこと。

(2)(公財)日本卓球協会に2021年度登録をしていない者

北海道卓球連盟に各支部の連絡先を確認の上、参加料を添えて各支部に申しこむこと。

14. 申 込 期 日

2021年5月14日(金) <必着のこと>

締切日迄に申込無き場合は、不参加とみなす。締切後の変更は受付けない。

15. 申 込 先

〒062-090 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内
北海道卓球連盟 事務局宛 ☎011-823-2651 Fax011-823-2652

16. 全 国 大 会

第33回全国健康福祉祭(ねんりんピック)

日 程：2021年10月30日(土)～11月2日(月) 岐阜県 東美濃ふれあいセンター

種 目：団体戦 派遣人数は、監督1人を含む8人以内

1＝女子シングルス70歳以上、 2＝男子シングルス70歳以上

3＝混合ダブルス(男65歳以上＋女65歳以上)

4＝女子シングルス60歳以上、 5＝男子シングルス60歳以上

17. そ の 他

(1)新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。

健康状態申告書及び確認書を受付に提出すること。

(2)健康福祉祭種目シングルス男・女各「60歳以上・65歳以上・70歳以上」とダブルス男・女「130歳以上」の優勝者に北海道知事杯を、準優勝者に(社福)北海道社会福祉協議会会長杯を授与する。また、北海道卓球連盟として、全種目表彰を行う。

(3)参加者は自己の責任において参加し、主催者は傷害、紛失、その他の事故については一切責任を負わない。また、予め健康診断を受けるなど、健康は各自で責任を持つこと。

(4)主催者は、応急手当以外の責任を負わない。

(5)健康保険証、後期高齢者医療被保険者証を必ず持参すること。

(6)札幌市に居住しない札幌登録者で健康福祉祭種目に申し込む者は、「札幌以外」の出場となる。該当する者は居住する市町村名を必ず明記すること。

(7)全国大会へは、1年おきに出場可能。

(8)大会当日 8:45開館。

(9)駐車場の台数が限られているため、公共交通機関をご利用下さい。

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、当面の間、無観客とする。
※入場を認めるのは、監督・コーチ及び選手1名につき1名の帯同者とする。
- 4、健康状態申告書の記載に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、マスク等の準備、手指消毒する。
- 3、マスクは、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、要項・ホームページで通知する。
- 6、大きな声での会話や応援は抑える。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
指定場所があればそれに従う。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。

以上